

みんなでもがみかわを考えよう ワークショップ報告

- ワークショップにおける意見及びアンケート結果

日時：令和6年2月9日（金）

場所：虹のプラザ 中会議室

目次

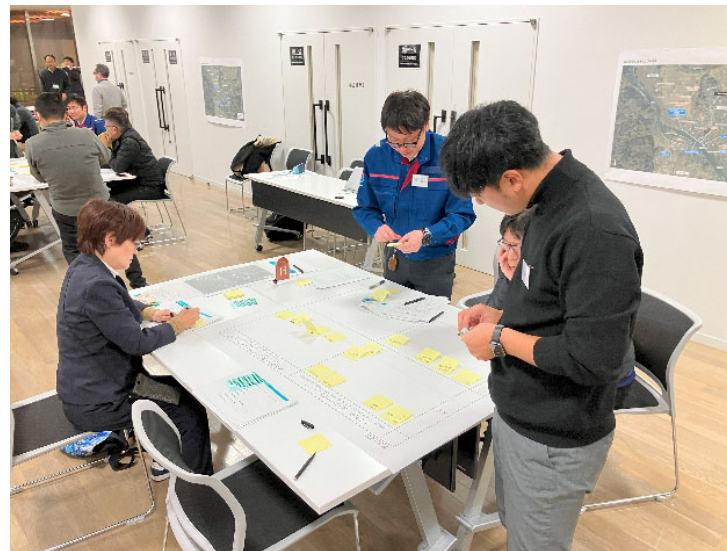
1. ワークショップ（ワールドカフェ方式）の開催状況・・・P3
2. ワークショップの各グループで出された意見・・・P4
3. ワークショップに関するアンケート結果・・・P15

ワークショップのテーマ

- **テーマ1：『大石田町・最上川の“好きなところ”』**
（地元のひとと”共有したい”ところ、他のまちのひとに”自慢したい”ところ）
- **テーマ2：『大石田町・最上川で“やってみたいこと”』**
（“まち”でやってみたいこと、“かわ”でやってみたいこと、まちとかわで”一緒にやってみたい”こと）

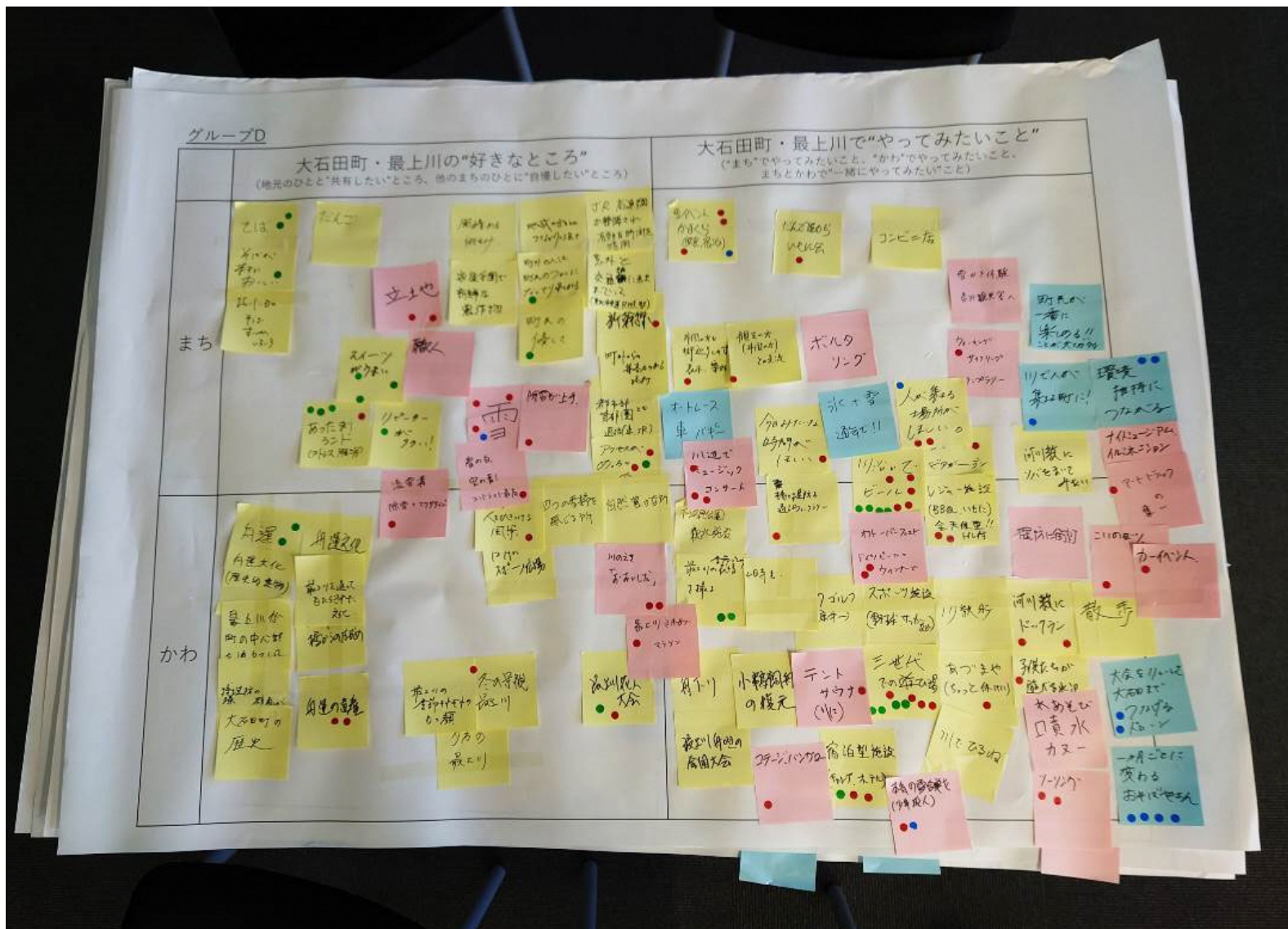
みんなでもがみかわを考えようワークショップにおける意見

開催状況



みんなでもがみかわを考えようワークショップにおける意見

グループD



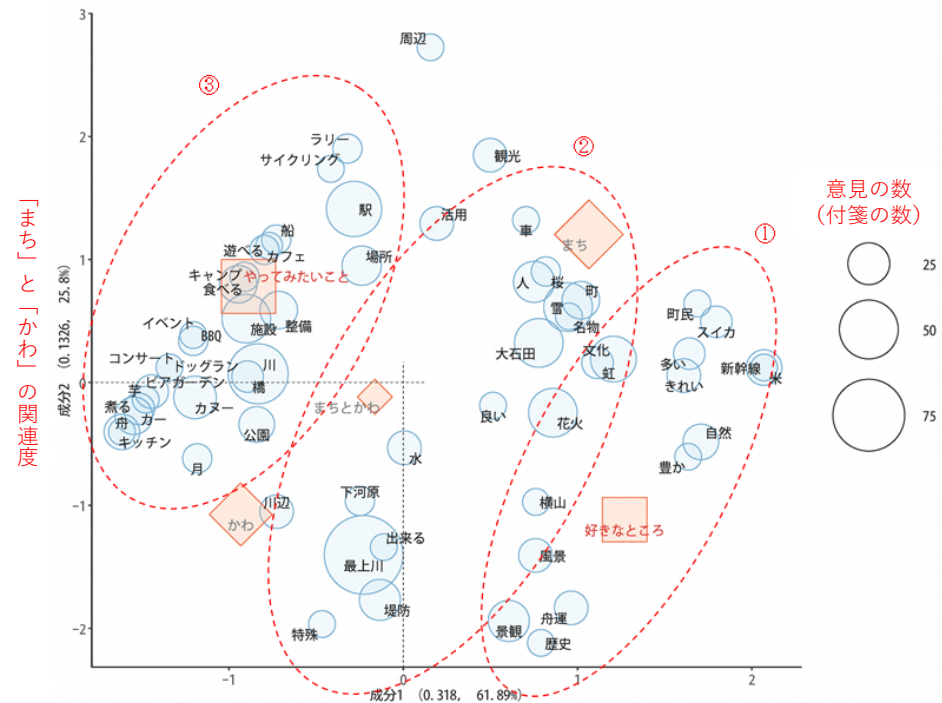
みんなでもがみかわを考えようワークショップにおける意見

テキストマイニングによる意見のとりまとめ（試行版）

- ① “好きなところ”の付近に集中するキーワードの**舟運、景観、自然、スイカ**等は、今の大石田町・最上川に魅力を感じているものである。
- ② **【まち】**に関連するキーワードの**人、雪、桜、名物、文化、花火**等と**【かわ】**に関連するキーワードの**最上川、下河原、堤防**等は、“好きなところ”だけでなく、“やってみたいこと”としても意見が出ており、これからも継承していくべき大石田町・最上川の魅力である。
- ③ “やってみたいこと”の付近に集中するキーワードの**ビアガーデン、キャンプ、キッチンカー、カフェ**等は今の大石田町・最上川にはない、または“好きなところ”に出てきていないもので、これからの大石田町・最上川に望まれていたり、ポテンシャルがある（可能性を秘めている）ものである。

図の見方

- 対応分析は、設定したグループ（今回は「好きなところ」「やってみたいこと」「まち」「かわ」「まちとかわ」）に対して、**どのキーワードが強い関連を持つのか、視覚的に分かり易く表現したものである。**
- **縦軸は「まち」と「かわ」の関連度を表現**しており、上側にいくほど「まち」に強く関連するキーワード、下側にいくほど「かわ」に強く関連するキーワードである。
- **横軸は「好きなところ」と「やってみたいこと」の関連度を表現**しており、右側にいくほど「好きなところ」に強く関連するキーワード、左側にいくほど「やってみたいこと」に強く関連するキーワードである。
- プロットした円の大きさは、**キーワードごとの出現頻度を表現**しており、円が大きいほど各テーブルでより多く出された意見となる。
- 本分析は、ワークショップで出された意見の全体傾向としてキーワードの関連性を把握するために試行したものであり、詳細については別途とりまとめまる。

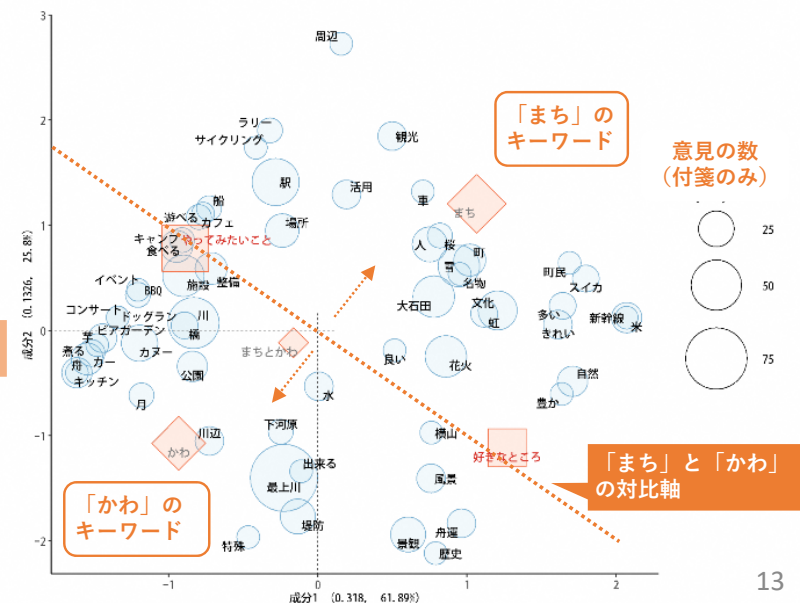
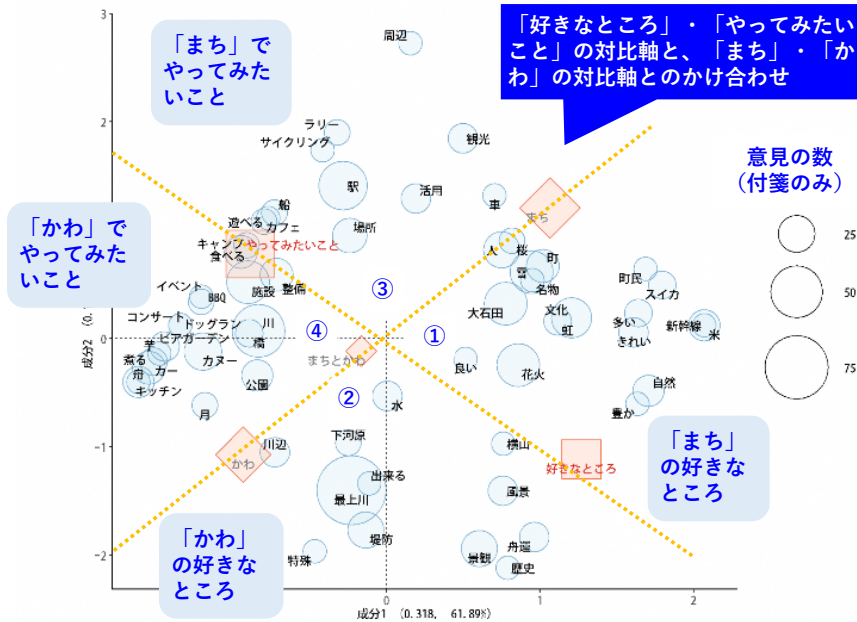
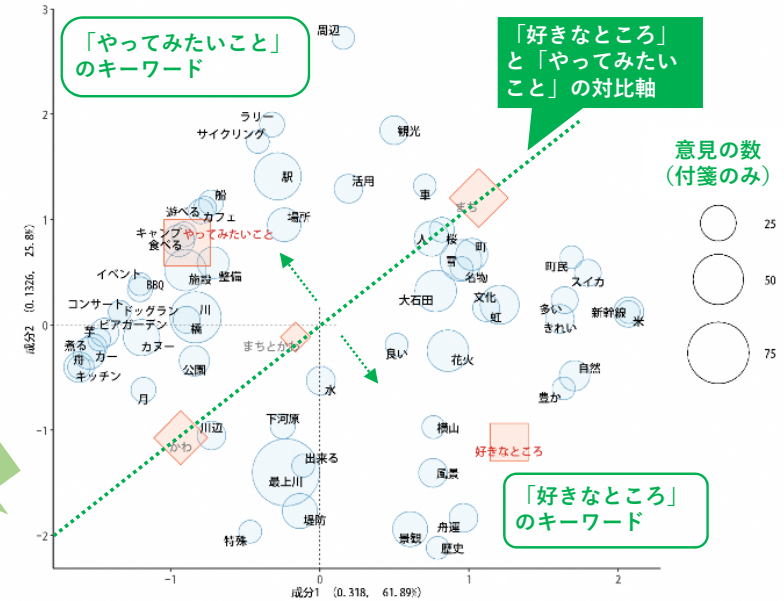


みんなでもがみかわを考えようワークショップにおける意見

参考：対応分析の補足説明


● 「好きなところ」・「やってみたいこと」の対比軸と、「まち」・「かわ」の対比軸を掛け合わせることで、参加者の様々な意見を以下の事象に区分して表現できる。

- ① 「まち」の好きなところ：花火、文化など
- ② 「かわ」の好きなところ：最上川、舟運など
- ③ 「まち」でやってみたいこと：サイクリングなど
- ④ 「かわ」でやってみたいこと：ピアガーデンなど




みんなでもがみかわを考えようワークショップにおける意見

参考：テキストマイニングとは

- テキストマイニングは、**膨大なテキストデータを自然言語処理技術で分析し、有益な情報を抽出**する解析手法である。なお、自然言語処理では、コンピュータが自然言語（日常生活において使われている言葉）を分析できる言葉に変換する。
 - テキストマイニングは、**全体像や特徴の把握を目的とした大まかな分析との相性がよく**、全体像の場合は単語の出現頻度などを解析する。主にアンケート集計など様々な場面で活用されている。
- 
- 今回のワークショップにおいて、**年齢や職業が異なる多様な参加者から出た様々な意見**をテキストマイニングすると、「好きなところ」「やってみたいこと」「まち」「かわ」の**4つの視点から参加者の意見の全体像を把握できる**ため、ニーズを明確化できる。

参考：対応分析とは

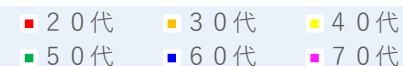
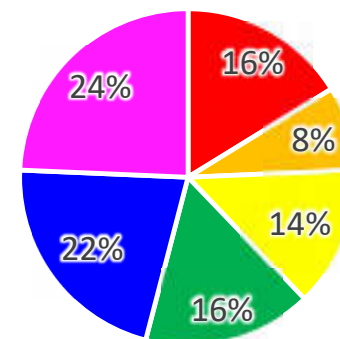
- 対応分析は、テキストマイニングの分析方法の1つで、設問をかけあわせて作成する「クロス集計」や**編集・集計前の「ローデータ」を散布図で表現**する手法である。
 - 対応分析は、様々な文章に含まれる**数値化できない感情や理由などを抽出**することができる手法で、ブランドのイメージ分析に活用されることが多い。
- 
- 今回のワークショップにおいて、参加者から出た**多種多様な意見（キーワード）を散布図にする**ことで、**4つの視点の関係性が可視化**されるため、ワークショップの様々な意見を適切に比較することができる。

「もがみがわを考えようワークショップ」アンケート

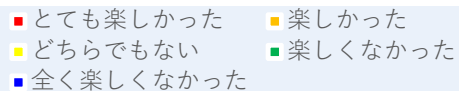
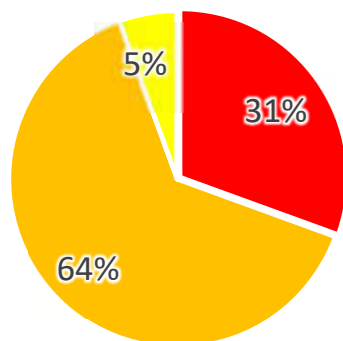
ワークショップに関するアンケート結果

- ワークショップのアンケートでは「参加して楽しかった」「意見を言うことができた」「また参加したい」「ほかの人にも参加を勧めたい」等の**ポジティブな意見が多数**を占めた。
- 自由意見では以下の意見が出ました。「小、中学生対象のワークショップをしたらもっとアイデアが出るのでは」「既存の魅力を活かした整備・管理が必要」「かわまちづくり事業を通して希望のある『大石田が好き』『大石田でよかった』と言ってもらえる町になってほしい」「他人事と思わずに興味を持ちたい」「全体的な日程計画を示して欲しい」など。
- かわまちづくりに対する**大石田町住民の意欲（ポテンシャル）が高い**ことが分かった。

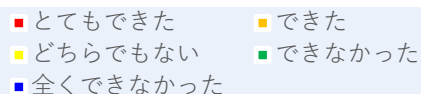
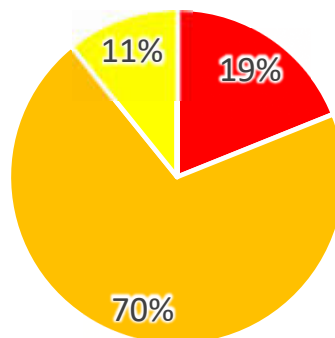
問1.あなたの年齢を教えてください



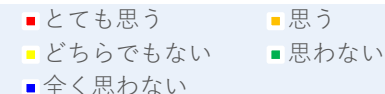
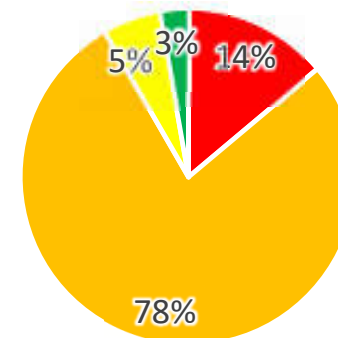
問2.本日のワークショップは楽しく発言できましたか？



問3.ご自身の意見を十分に発言できましたか？

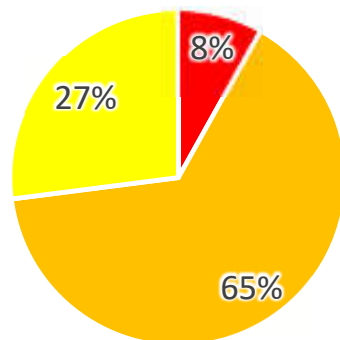


問4.次回のワークショップにも参加したいと思いますか？



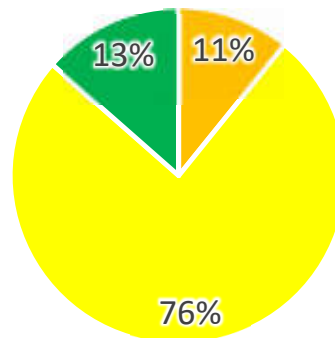
「もがみがわを考えようワークショップ」アンケート

問5. 今後のワークショップに家族や友人、お知り合いの方を誘ったり、参加を勧めたいと思いますか？



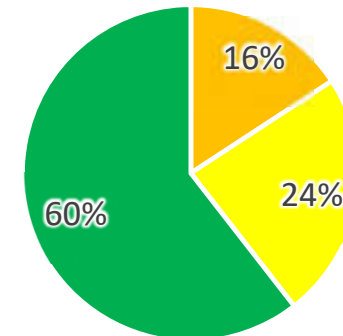
■ とても思う ■ 思う
■ どちらでもない ■ 思わない
■ 全く思わない

問6. ワークショップの時間の長さについて、どのように思いますか？



■ とても長く感じた ■ 長く感じた
■ ちょうどよい ■ 短く感じた
■ とても短く感じた

問7. ワークショップの開催時間帯について、どのように思いますか？



■ 午前 ■ 午後 ■ 夕方 ■ 夜など

「もがみがわを考えようワークショップ」アンケート

問8.本日のワークショップについて、ご感想やご意見がありましたら、お聞かせください。

- 非常に良い機会だったと思う。先進事例の具体的な数値（集客数、経営的な面）示していただけると助かる。
- 河川整備における制約を最初に専門家より説明がほしかった。可能性が低いことが分かっているので、夢物語にならない心配である。実現性も必要かと思う。
- もう少し時間に余裕があれば。
- グループワークに入る前に、質問コーナーを設けてほしい。グループワークに入ってから個人的な質問で、グループ全体が巻き込まれてワークに遅れたため。割とマイナスな発言だったので余計に。
- 町内在住の20代の人選が多くしてほしい。
- 序盤の説明や進行を見るといわれた方もいるように「お堅い」雰囲気を感じたが、ワークショップが始まれば雑談にも近い形で進んでいき、出た意見に対して「それいいね!」「それじゃこれもいいんじゃない?」なんてお互いを肯定しつつ楽しく話し合いができたように思う。ほかの班の意見もいろいろと見てみたいと思った。
- 皆さん、大石田が好きなんだと感じた。
- 20代だけのワークショップも楽しくなると思った。町民の皆さんと話せる時間ができて楽しかった。
- 夢を語るような楽しい時間だった。これからも参加していきたいと思う。脳トレにもなった。ありがとうございました。
- いろいろな大石田町のいいところを、聞くことができた。気づかなかったところがいっぱい。なるほどーだった。
- みんな町のことが”好き”なんだなと感じた。
- 楽しいワークショップだった。
- ワークショップの開催よかった。第2回も参加したい。
- どのテーブルも多くの意見が出ていてよかった。みなさん積極的に参加されていてうれしかった。
- 前向きな話ができ、有意義なワークショップでした。今回の意見を反映して、ぜひともカタチにしていきたいと思います。
- 進行、説明を明るく！前向きになる話し合いができた！

「もがみがわを考えようワークショップ」アンケート

問9.かわまちづくりについて、ご感想やご意見がありましたら、お聞かせください。

- 全体的な日程計画を示していただけると助かる。
- 大石田駅から堤防までの観光ルートを考慮しながらつくってほしい。地域民への参加意欲をそそるような情報発信。
- 子供たちからもワークショップしてもらってはどうか。
- 大人のワークショップもいいですが、小、中学生対象のワークショップをしたらもっとアイデア出るかと思う。
- さらに深掘した話も聞いてみたい。
- 現在あるもの、場所の整備から始めてほしい。例) 下河原運動公園、田沢沼の周辺、特殊提揚、気軽に河原に行けるように整備してほしい。虹ヶ丘
- かわまちづくり活かして、大石田をもっと楽しくしていきたいという想いが強くなった。大石田に住んでいて希望が持てた。ありがとうございました！
- 夢を語る機会はよかった。
- グループ内での結論「新しいものを作るのではなく、既存の魅力を活かして」「整備・管理」だった。その通りだと思った。加えて町民がかわまちづくり、ひいては大石田町での暮らしに対して自分事として向き合うことが重要なのではと。今回のようにワークショップを行うことで、町民が少しずつ自分事に暮らしを考えられるようお願いしたい。
- これが実現できたら素晴らしい、楽しい町になる。何にもない町からいっぱいある町(楽しいこと)になりますね。
- 治水対策で、大石田町が人も減り、寂しくなるなと思っていたが、このワークショップとかわまちづくり事業が希望のある「大石田が好き!!」「大石田でよかった」と言ってもらえる町になってほしい!!
- 他の地域も見れてよかった。
- 今回の意見を実現してほしい!!
- これからまだまだままれることだと思うので、他人事と思わずに興味を持てたらと思う。